

臨床心理学科【基礎分野】

必修科目

選択科目

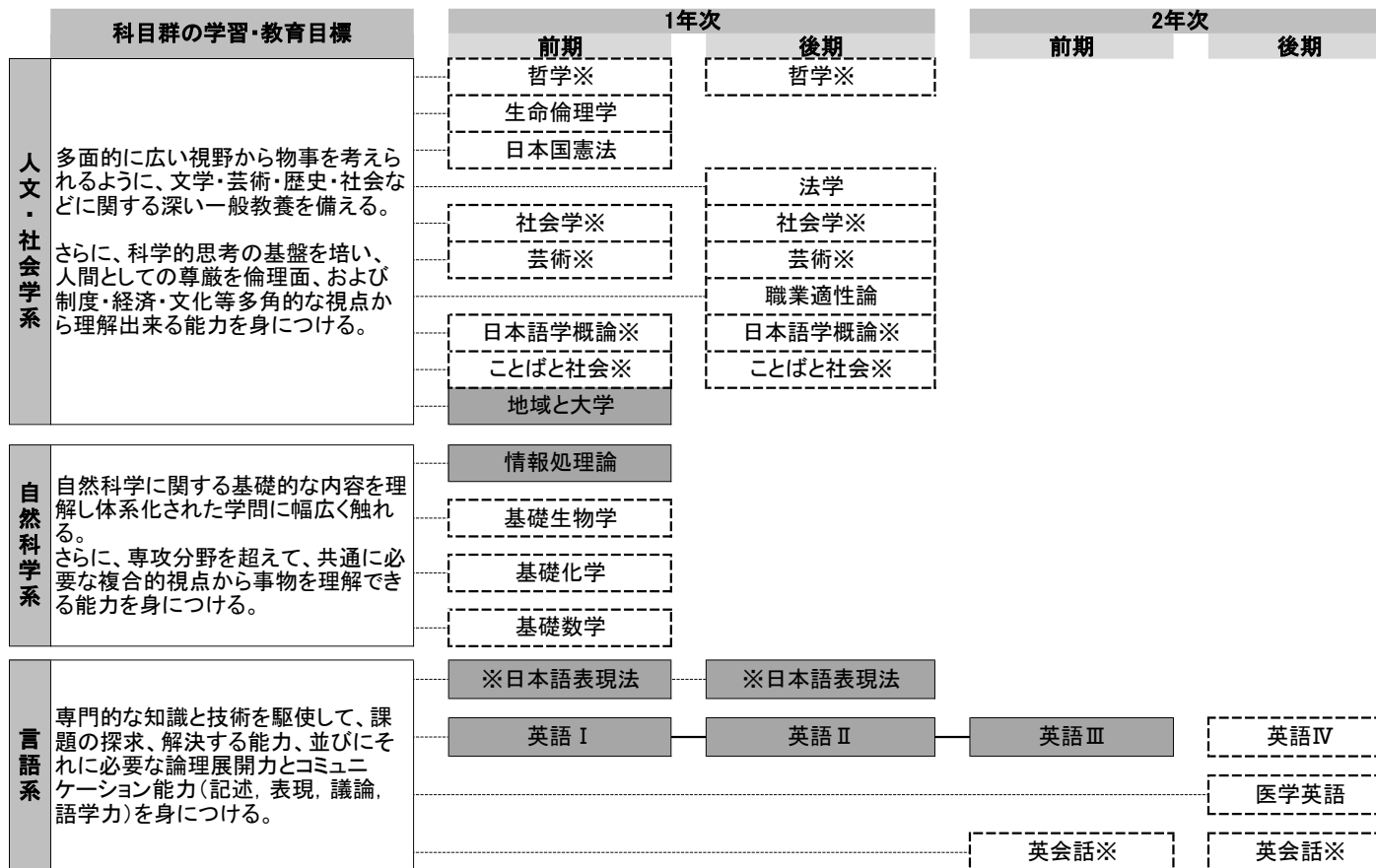
(※複数開講科目)

★太い線は、科目間の関連を示します。

★3・4年次の該当科目はありません。

■学習・教育目標■

幅広い分野にわたって教養を養い、生命の尊厳と人権の尊重を基盤とする医療職者としての倫理観を持ち、日常場面、職場、研究の場において必要な、基礎的な他言語のコミュニケーション能力を持つ人材を養成する。



臨床心理学科【専門基礎分野】

必修科目

選択科目

(※複数開講科目)

★太い線は、科目間の関連を示します。 ★4年次の該当科目はありません。

■学習・教育目標■

心理に関する支援を必要とする者に対する適切な心理学的支援を実践するために必要な基礎医学、臨床医学、看護・リハビリテーション学に関する基礎知識を理解する。さらに、心理学を科学的に理解するための手法を学ぶ。

科目群の学習・教育目標

基礎医学系

人体の構造と働きについて医学的な視点で解剖・生理・免疫について理解をし、人間の疾病と健康の機序を科学的に理解する。さらに精神疾患とその治療法について理解する。

1年次

前期 後期

公衆衛生学
医学概論
人体の構造と機能及び疾病 (人体の構造と機能 I) 人体の構造と機能及び疾病 (人体の構造と機能 II)

人体の構造と機能及び疾病 (疾病)
病態病理学

2年次

前期 後期

精神疾患とその治療 I 精神疾患とその治療 II

救急医療

3年次

前期 後期

緩和医療学 (演習を含む)

リハビリテーション・精神科学系

心理に関する支援を実践するために必要な隣接領域である看護学、精神科リハビリテーション学を理解する。

看護学

精神看護学 (精神科リハビリテーション学を含む)

精神看護学・精神科リハビリテーション学演習

心理学基礎科目系

統計法・実験法・面接法・検査法など、心理学領域で用いられる基礎的な方法論を学ぶ。それらを学ぶことを通じて、科学的思考能力・問題解決能力も獲得する。

心理学概論
心理学研究法

心理学統計法

心理学実験 I 心理学実験 II

心理演習

臨床心理学科【専門分野】

必修科目
*太い線は、科目間の関連を示します。

選択科目

(※複数開講科目)

■学習・教育目標■

心理に関する支援及び心の健康の保持増進に寄与する者として必要な基本的知識、技術の修得を目標とする。心や体に關心を持ち、自ら問題を発見し、解決に必要な情報を根拠に基づいて統合できる能力を養う。各学年で設定されている臨床実習により、高い倫理観を持ち、実践的な知識・技術・幅広いコミュニケーション能力を身につけ、公認心理師の素養を有した人材の育成を図る。

科目群の学習・教育目標

